



マミフラワーデザインスクール総長

マミ川崎(まみかわさき)

北海道に生まれる。1954年、アメリカのミズーリバレー大学卒業。帰国後、新聞記者として活動する。1962年、日本で初めてのフラワーデザイン学校「マミフラワーデザインスクール」を創設。以後、半世紀近くにわたり、日本フラワーデザイン界の草分けとして、国内外で活躍を続ける。特に、その豊かな人間教育的視点には定評があり、講演や執筆を通じて、フラワーデザイン界のみならず多くの人々に影響と示唆を与えてきた。著書に、『もっと素敵に花がさね』(廣済堂出版)、『無限の花』(講談社)、『花のむこうにみえたもの』(中央公論新社)、その他多数。2015年1月、作品集『生命の花』を講談社より刊行。



マミフラワーデザインスクール校長/花文化研究者

川崎景介(かわさきけいすけ)

東京に生まれる。1989年、アメリカのグレースランド・カレッジ卒業。2008年、倉敷芸術科学大学修士課程修了。2006年より、マミフラワーデザインスクール校長を務める。花にまつわる世界各地の文化を、独自の視点で調査研究する「考花学」を提唱。大学や文化団体などでの活発な講演活動や執筆を通じて、花文化の啓蒙に尽力している。学校法人環境芸術学園日本フラワーデザイン専門学校講師。日本民族芸術学会員。著書に『花が時をつなぐーフローラルアートの文化誌ー』(講談社)。2016年3月、『花と人のダンスー読むと幸せになる花文化 50話ー』を講談社エディトリアルより刊行。